

MDC-50Tb(MDC-XS5T ソフト)出荷設定

本機は出荷時、XDCAM Station と VTR が制御可能な設定で出荷しています。

ソフト名称 : MDC-XS5T (本体表示 MDC50T-VDCP)

ソフトバージョン : S0140-15

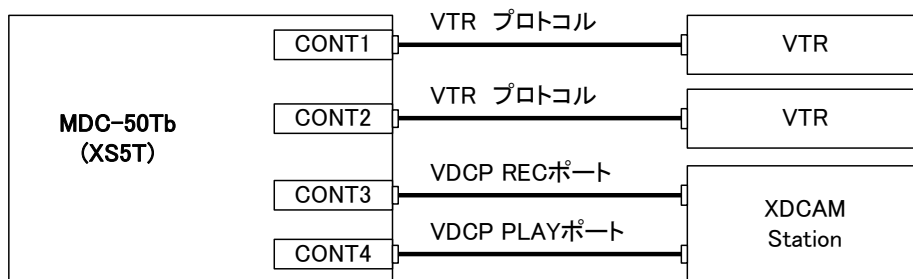
バージョンアップによりXDCAM Station の INTERNAL を使用した録画再生機能及びファイル操作機能を行える様にする為に XDCAM Station への接続と XDCAM Station の MENU 設定を記載します。

■接続について

CONT1 と CONT2 は、VTR が接続可能です。

CONT3 と CONT4 は、XDCAM Station の INTERNAL を使用した

収録再生動作になりますので、XDCAM Station には9ピンケーブル2本で接続して下さい。



■XDCAM Station の説明

XDCAM Station の制御設定としては、2 パターンあります。

XDCAM Station 関連 MENU : M397 PORT CONFIGURATION

- 1) VTR mode : VTR 同様にポートを連動して動作させるモード
- 2) 1-in/-1out モード : ポートを独立して動作させるモード

今回のバージョンアップにより XDCAM Station の INTERNAL を使用した下記の制御を行う事が可能になります。

- 1) XDCAM Station の INTERNAL を使用した録画再生機能。
- 2) XDCAM Station の INTERNAL のファイルの読出し及び再生。

今回のバージョンアップに伴い XDCAM Station 内のファイル操作を行う為、XDCAM Station の MENU 変更を行って下さい。

項目番号	項目名	設定
208	PROTOCOL FOR REMOTE(9P)	VDCP
638	TIME CODE FOR VDCP CONTROL	REC:TCG PB:ZeroBase

※MDC-50Tb の VDCP プロトコルでは表示上は LTC タイムコードですが、制御上は FTC タイムコードを使用して制御を行っています。

■接続後の動作確認について

1. 収録を行います。(REC+PLAY)

MDC-50Tb がファイル名(M011xxxx)でファイル名を発番して収録を開始します。

※収録を行う毎に xxxx 部の番号がインクリメントされます。

2. ポート選択ボタンで“ポート 3”を選択すると録画 TC が確認可能です。

※この状態“SFT”スイッチを押すと、ファイル名の確認が可能です。

3. 追いかけて再生を開始します。

SFT+PLAY スイッチを押すと、収録ファイル中のファイルを再生ポート(Port4)に読み出し、収録開始点の 11 秒前 CUE UP して、再生を開始します。

4. ポート選択ボタンで“ポート 4”を選択すると TC が確認可能です。

※この状態“SFT”スイッチを押すと、ファイル名の確認が可能です。

上記は簡易動作確認です。

連続再生機能、CUE 機能の詳細は取扱説明書を参照して下さい。

武蔵株式会社

TEL 03-5982-4391 FAX 03-5982-4784

営業時間 9:00～18:00 月曜～金曜(休祝日を除く)

E-Mail: info@musashi-kk.co.jp

URL: <http://www.musashi-kk.co.jp/>
